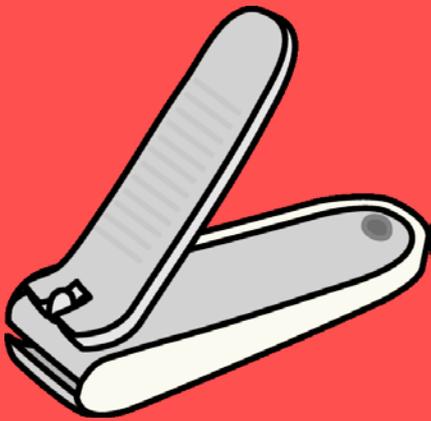


とびひを よぼう 予防しよう!



ひ せいけつ たも
皮ふを清潔に保つ



みじか き
つめを短く切る



「とびひ」の写真

(乳幼児を中心に夏に多く見られます。)

とびひ（伝染性膿痂疹）は虫さされやケガでできた傷に、鼻等にいる細菌が手指を介して入ることとかゆみを伴う水ぶくれができる感染症です。火事の飛び火のようにあっという間に症状が広がることから「とびひ」と呼ばれています。皮ふを清潔に保ち、つめを短めに切って予防しましょう。

気になる症状があれば、医療機関に相談しましょう。



※「とびひ」の症状や詳細については、下記のQRコードからリーフレットを御覧ください。

◆感染症に関するお問合せ

京都市保健福祉局 健康安全課
(TEL: 075-222-4244 FAX: 075-222-4062)

◆発行元 京都市衛生環境研究所 管理課
(TEL: 075-312-4942 FAX: 075-311-3232)

